

## 国際学専攻 遠隔試験の実施について 2期入試

### 1. 注意事項

- (1) 口述試験時には、出願書類以外のものを参照することは認めません。文献資料・辞書類等のほか、通信機器による情報検索や他者からの情報入手も認めません。
- (2) 口述試験での出題内容（問われたこと、提示されたもの）について、合格者発表まで一切の口外（メール、SNS等を含む）を禁止します。試験内容が漏洩されると、後の時間帯の受験者を利することになり、自らの不利となります。漏洩が発覚した場合、発信者・受信者ともに失格とします。＊上記の指示に反する場合は失格とし、入学後に不正が判明した場合は入学取り消しとします。また口述試験の録画・録音も禁止します。違反が判明したものについては、同様に入学取り消しの処置を講じますので注意してください。

### 2. 口述試験の方法

- (1) 口述試験は WebEx で実施します。WebEx のアプリをダウンロードし、アカウントを設定しておいてください。出願時に E メールアドレスを連絡してください。口述試験前に接続 URL を送付した上で接続テストを行います。
- (2) 口述試験中の間の通信環境や静かな環境(同室内に他者がいないこと)の確保は 出願者本人の責任で準備してください。口述試験にあたっては、静かな環境の確保を出願者本人の責任で準備してください。その際には室内に他者がいないことを条件とし、同室内で出願者1人であることを画面により 確認します。なお、通信の不良により中断した場合は、口述試験時間について公平になるよう配慮します。
- (3) 口述試験は受験者が事前に提出したリサーチ・ペーパーと研究計画を参考に、これまでの研究テーマや研究計画の適切性や研究遂行能力を問う部分（一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜、英語プログラム選抜試験共に共通）に基づいて行われます。またこれらに関する質問の中で、研究にかかわる文献についての質問も行う場合があります。

### 3. 指導を希望する教員の専門科目に従い、以下に定められたリサーチ・ペーパーを作成してください（形式任意）。なお、先に公開された『学生募集要項』の7「出願手続」の⑩は 内容を変更し、以下の通りとします。

- (1) 国際関係学：リサーチ・ペーパーを日本語（5,000 字程度）、もしくは英語（2,000 ワード程度）で事前に提出してください。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。
- (2) アジア地域研究：リサーチ・ペーパー（5,000 字程度）を日本語で事前に提出してください。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。

- (3) 米英地域研究: リサーチ・ペーパーを日本語 (5,000 字程度)、もしくは英語 (2,000 ワード程度) で事前に提出してください (その際、入学後研究を進めるため不可欠な英語文献について必ず言及すること)。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。
- (4) ヨーロッパ地域研究: リサーチ・ペーパー (5,000 字程度) を日本語で事前に提出してください (リサーチ・ペーパーには、各人が入学後研究を進めるため不可欠なドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語の文献につき必ず言及すること)。ただし、リサーチ・ペーパーに代え大学院での研究テーマと密接に関連する卒業論文を提出することを認めます。
- (5) 日本語教育学・日本語学・日本文化学: 受験者が予定する修士論文のテーマに関するリサーチ・ペーパー (5,000 字程度) を日本語で事前に提出してください。口述試験は提出されたリサーチ・ペーパーの内容を中心に行います。卒業論文等は、これとは別に学生募集要項の指示にしたがい提出してください。

※リサーチ・ペーパーとは、課題の提示、先行研究、調査内容や収集データの結果および考察、結論からなるものを指します。出願書類にある研究計画とは異なるものです。

4. 試験時間について試験日には何時にでも応答できるようにしてください。口述試験の時間帯等詳細については、出願後 E メール等で連絡します。見落とさないよう注意してください。
5. 提出書類について、上記3に指示したように出願書類として、募集要項に示したものに加え、任意の形式でリサーチ・ペーパーを提出してください。

6. 国際学専攻への出願者は、出願書類の記入について、以下のようになしてください。

入学志願票の「入学後に指導を希望する教員」欄には、第1希望と第2希望を記入してください。ただし、入学後に必ずその教員が指導教員になることを約束するものではありません。また事前に指導希望教員にコンタクトを取る必要は必ずしもありません。なお、指導希望教員はリサーチ・ペーパーの内容の指示や指導は行いません。

入試内容についての質問がある場合、国際関係学および地域研究コースの場合は第1希望の指導教員に、日本語教育日本文化研究コースの場合は、入試実施委員長の西嶋義憲教員に問い合せてください。西嶋教員の連絡先: [yotchan@staff.kanazawa-u.ac.jp](mailto:yotchan@staff.kanazawa-u.ac.jp)